

各プロトコル (目次)

※改訂の要点	・・・ 1 ページ
(1) 心肺蘇生法プロトコル(案)	・・・ 2 ページ
旧プロトコル	・・・3～5 ページ
国参考プロトコル	・・・6 ページ
(2) AEDプロトコル(案)	・・・ 7 ページ
旧プロトコル	・・・8 ページ
(3) 気道異物除去法プロトコル(案)	・・・ 9 ページ
旧プロトコル	・・・10 ページ
国参考プロトコル	・・・11 ページ
(4) 止血法プロトコル(案)	・・・ 12 ページ
旧プロトコル	・・・13 ページ
国参考プロトコル	・・・14 ページ
(5) 熱傷手当プロトコル(案)	・・・ 15 ページ
旧プロトコル	・・・16 ページ
国参考プロトコル	・・・17 ページ
(6) 指趾切断手当プロトコル(案)	・・・ 18 ページ
旧プロトコル	・・・19 ページ
国参考プロトコル	・・・20 ページ
(7) エピペンプロトコル(案)	・・・ 21 ページ

項目別 改訂の要点

- ✓ 全項目、分かりやすく、救急業務の経験がない通信指令員にも対応できるよう心がけた。
- ✓ 各項目の中心となる部分について記載し、不足する部分は日常の振り返り、口頭指導研修等で補完する形をとった。
- ✓ AEDプロトコルは継続、エピペンプロトコルを追加した。

項目	新プロトコル	旧プロトコル	国（参考）
心肺蘇生	あり 全年齢対象 ・全年齢対象とした。 ・呼吸あり→「体位管理、気道確保」を追加 ・胸骨圧迫→「できる or できない」で判断	あり ・新生児、乳児 ・小児 ・成人用	あり 全年齢対象
AED	あり ・AEDの音声ガイダンスを併記	あり	
異物除去	あり	あり	あり
止 血	あり	あり	あり
拇指切断	あり	あり	あり
熱 傷	あり	あり	あり
エピペン	あり 指導の対象は、教育を受け知識がある者 ・本人及び家族 ・学校関係者かつ児童・生徒を対象とする。		